

令和3年第37週【令和3年9月13日(月)～令和3年9月19日(日)】

鹿児島市感染症情報

発行元：鹿児島市保健所

ホームページ <http://www.city.kagoshima.lg.jp> >健康・福祉 >健康・医療 >流行疾患、感染症 >感染症の発生状況

感染症発生動向調査とは…

1981年（昭和56年）から全国で行われている調査事業で、1999年（平成11年）4月に「感染症法」が施行されたことにより、感染症対策の一つとして位置づけられ、感染症の発生状況を毎週、把握・分析し、情報提供することにより、感染症の発生及びまん延を防止することを目的として行われています。

調査対象の疾患は「全数把握対象疾患」と「定点把握対象疾患」に分けられています。

- ・全数把握対象疾患：すべての医療機関において、その疾患を診断した場合に届け出るもの
- ・定点把握対象疾患：指定された医療機関（定点医療機関）において、その疾患を診断した患者数を毎週報告するもの

●全数把握対象疾患の届出状況（患者を診断した医師から届出があった疾患）

類型	届出数
1類感染症	届出はありません
2類感染症	結核1例（肺結核1例）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1例
4類感染症	レジオネラ症1例
5類感染症	届出はありません
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症64例

●定点把握対象疾患の届出状況（市内の指定医療機関（定点）からの報告）

- ・指定医療機関数（定点）：インフルエンザ定点23、小児科13、眼科4、基幹1

定点あたりの患者数（上位5疾患）を掲載（全体の数は次ページに掲載）

※定点あたりの患者数＝1週間あたりの1医療機関の患者数の平均

順位	疾患名	前週	今週	警報・注意報等
1	手足口病	10.31	10.69	↑ 警報開始基準値：5 注意報開始基準値：—
2	RSウイルス	5.38	6.92	↑ 警報開始基準値：— 注意報開始基準値：—
3	感染性胃腸炎	2.92	3.46	↑ 警報開始基準値：20 注意報開始基準値：—
4	ヘルパンギーナ	0.85	1.00	↑ 警報開始基準値：6 注意報開始基準値：—
5	突発性発疹	0.69	0.92	↑ 警報開始基準値：— 注意報開始基準値：—

注目の感染症 第31週から手足口病が警報開始基準値(5.00)を超えています
新型コロナウイルス感染症の陽性者64例確認されました(累計4,697例)

流行の傾向等 新型コロナウイルス感染症の届出数が減少傾向になりましたが、届出数が急増した令和3年1月頃と同水準にとどまっています
手足口病は例年の流行のピーク時期が過ぎましたが、本年の感染者は増加しています

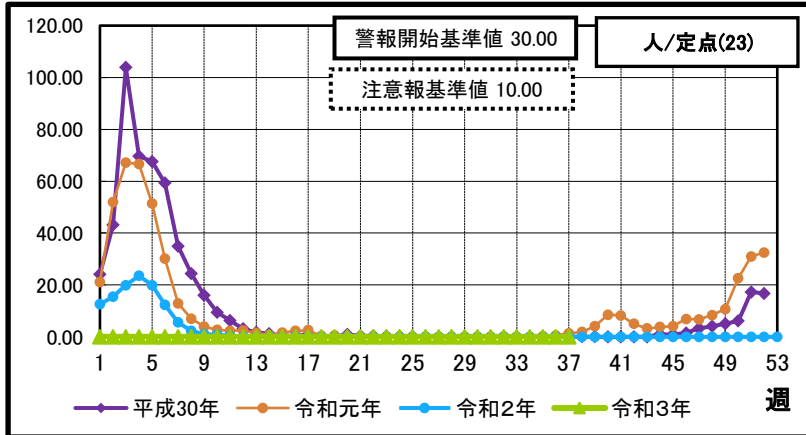
●疾患別報告数・定点あたり報告数（色の付いている疾患が定点あたり上位5位）

定点種別	前週比	疾患名	週	37	36	35	34	33	32	令和3年 報告数合計
				(本週)	(前週)	(2週前)	(3週前)	(4週前)	(5週前)	
インフルエンザ	=	インフルエンザ	報告数	0	0	0	0	0	0	1
			定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
小児科	△	RSウイルス	報告数	90	70	79	61	39	52	804
			定点あたり	6.92	5.38	6.08	4.69	3.00	4.00	—
	=	咽頭結膜熱	報告数	2	2	5	6	3	11	500
			定点あたり	0.15	0.15	0.38	0.46	0.23	0.85	—
	△	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	11	9	10	11	14	12	654
			定点あたり	0.85	0.69	0.77	0.85	1.08	0.92	—
	△	感染性胃腸炎	報告数	45	38	48	39	75	48	3,996
			定点あたり	3.46	2.92	3.69	3.00	5.77	3.69	—
	▼	水痘	報告数	1	2	6	15	1	2	136
			定点あたり	0.08	0.15	0.46	1.15	0.08	0.15	—
	△	手足口病	報告数	139	134	116	76	89	89	952
			定点あたり	10.69	10.31	8.92	5.85	6.85	6.85	—
	▼	伝染性紅斑	報告数	0	1	0	0	1	1	15
			定点あたり	0.00	0.08	0.00	0.00	0.08	0.08	—
	△	突発性発疹	報告数	12	9	2	13	7	5	370
			定点あたり	0.92	0.69	0.15	1.00	0.54	0.38	—
	△	ヘルパンギーナ	報告数	13	11	18	15	31	13	211
			定点あたり	1.00	0.85	1.38	1.15	2.38	1.00	—
▼	流行性耳下腺炎	報告数	0	2	6	4	5	2	53	
		定点あたり	0.00	0.15	0.46	0.31	0.38	0.15	—	
眼科	=	急性出血性結膜炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
=	流行性角結膜炎	報告数	1	1	0	0	1	0	18	
		定点あたり	0.25	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	—	
基幹	=	細菌性髄膜炎	報告数	0	0	0	0	0	0	1
			定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	=	無菌性髄膜炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	=	マイコプラズマ肺炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	=	クラミジア肺炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	=	口タウウイルス	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
報告数合計				314	279	290	240	266	235	7,711

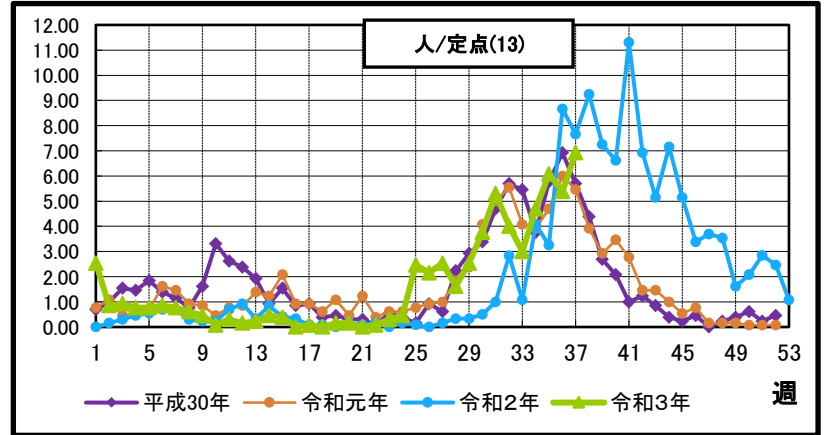
※「前週比」欄において、「△」は報告数の男女合計が前週比増加、「=」は横ばい、「▼」は減少を示す。

● 各疾病の報告状況の推移 (比較 その1)

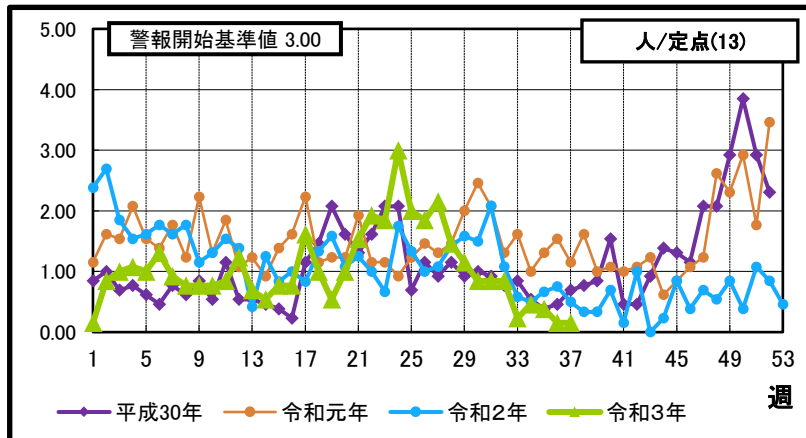
【 インフルエンザ 】



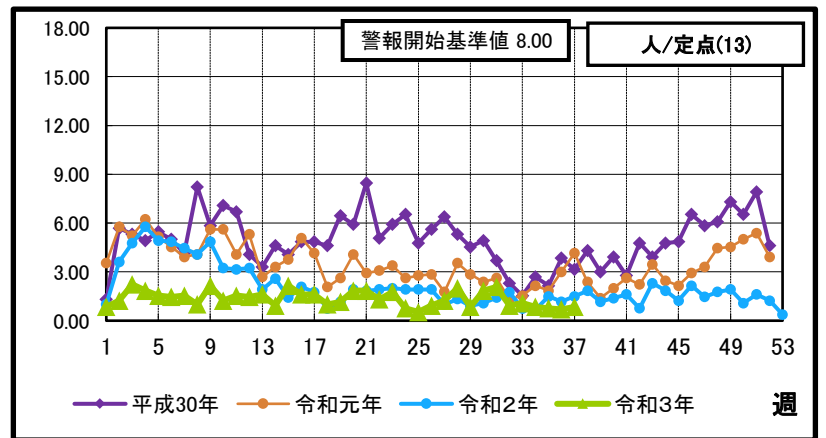
【 R S ウ イ ル ス 感 染 症 】



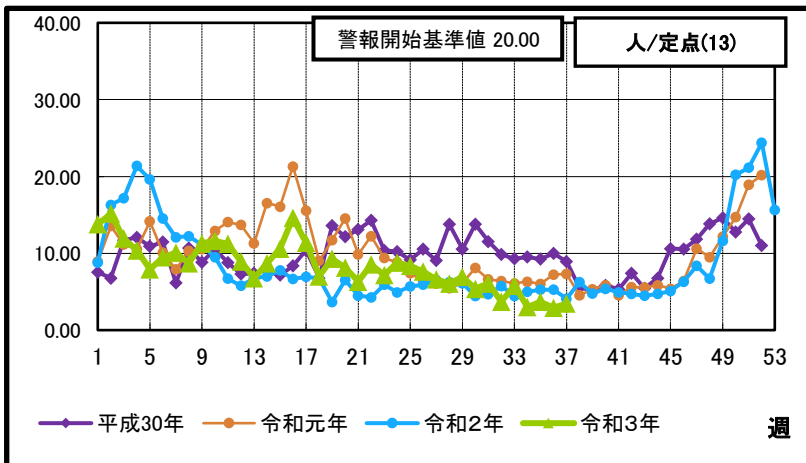
【 咽 頭 結 膜 熱 (プ ール 熱) 】



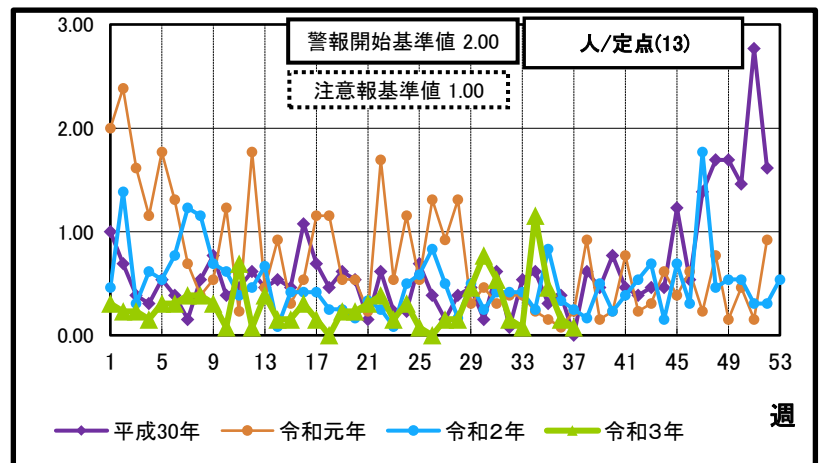
【 A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎 】



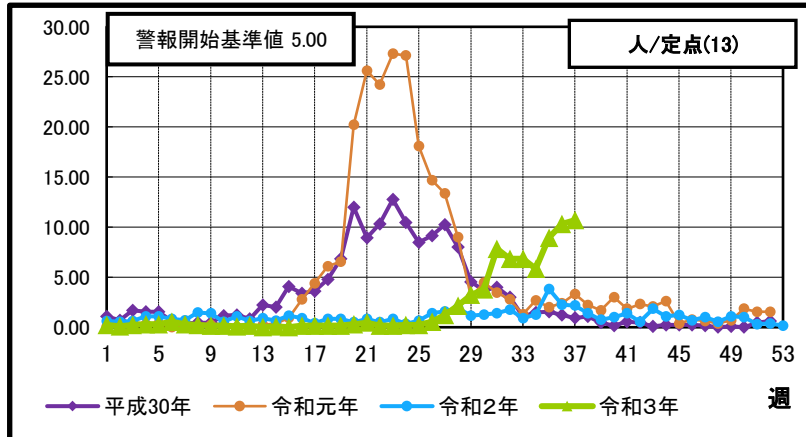
【 感 染 性 胃 腸 炎 (お う 吐 下 痢 症) 】



【 水 痘 (み ず ぼ う そ う) 】



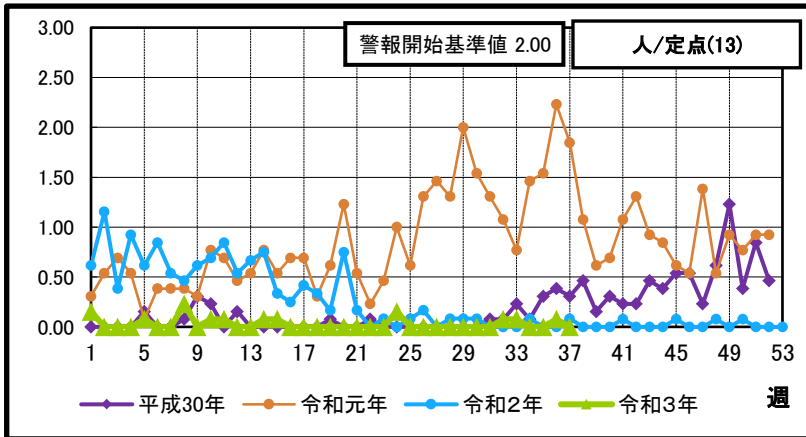
【 手 足 口 病 】



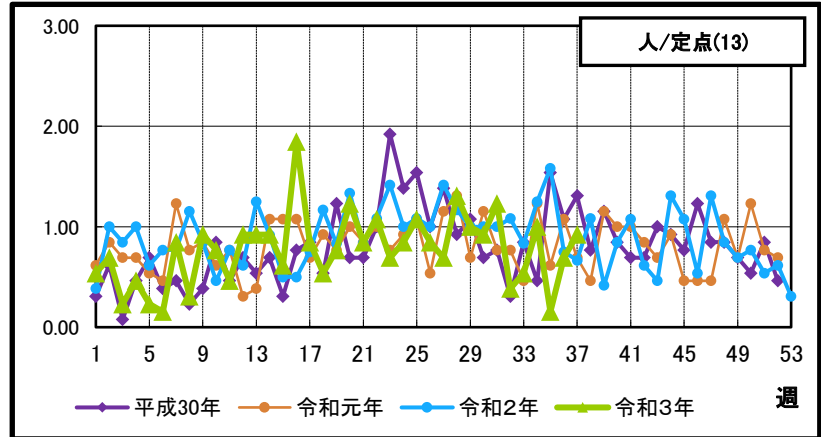
縦軸の値
⇒ 報告数 ÷ 報告義務がある医療機関数
横軸の値
⇒ 報告を受けた週

● 各疾病の報告状況の推移 (比較 その2)

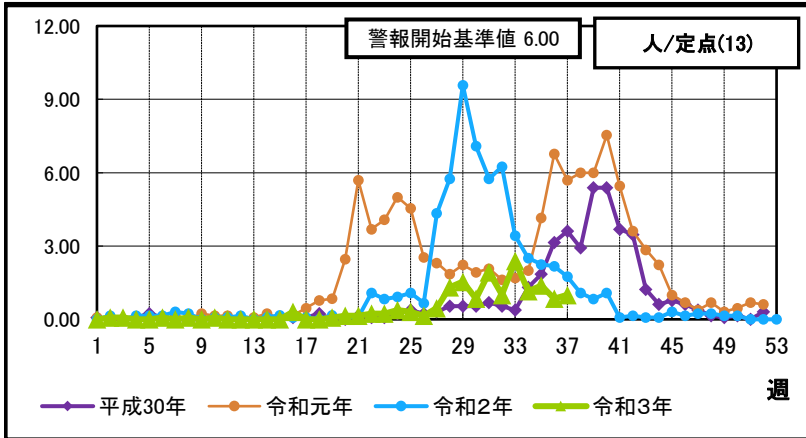
【 伝 染 性 紅 斑 (り ん ご 病) 】



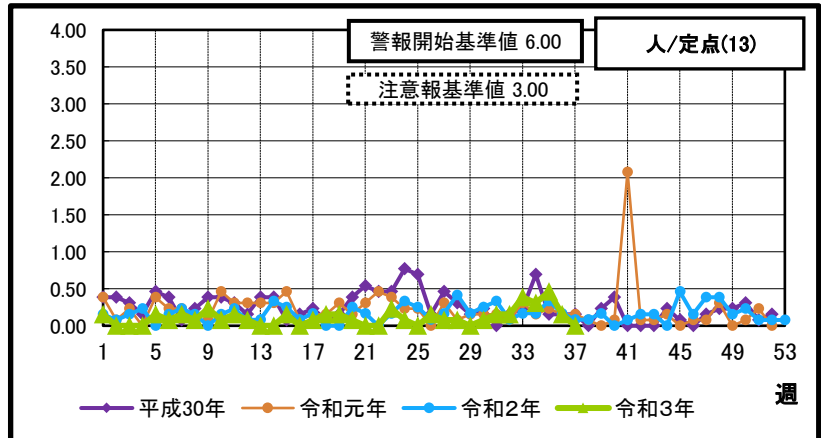
【 突 発 性 発 疹 】



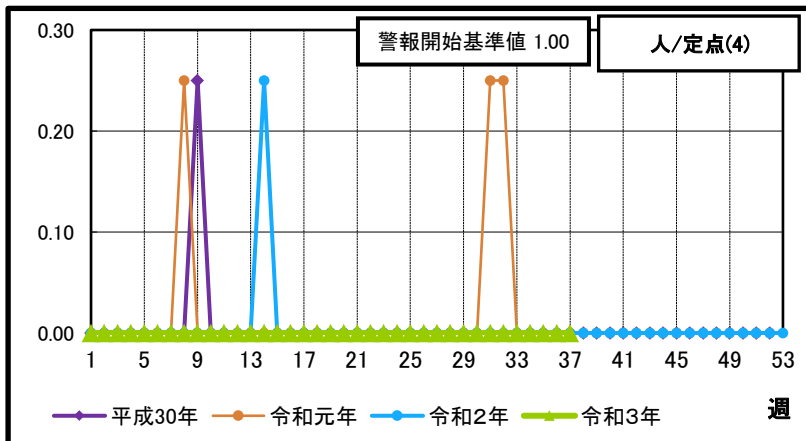
【 ヘ ル パ ン ギ ー ナ 】



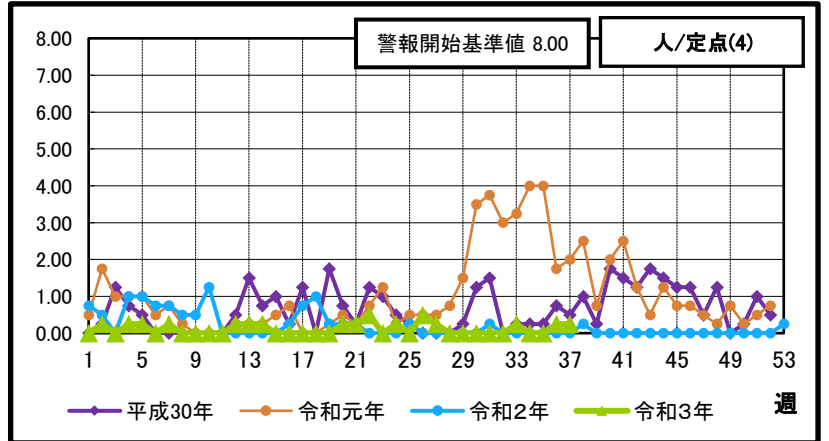
【 流 行 性 耳 下 腺 炎 (お た ふ く か ぜ) 】



【 急 性 出 血 性 結 膜 炎 】



【 流 行 性 角 結 膜 炎 】



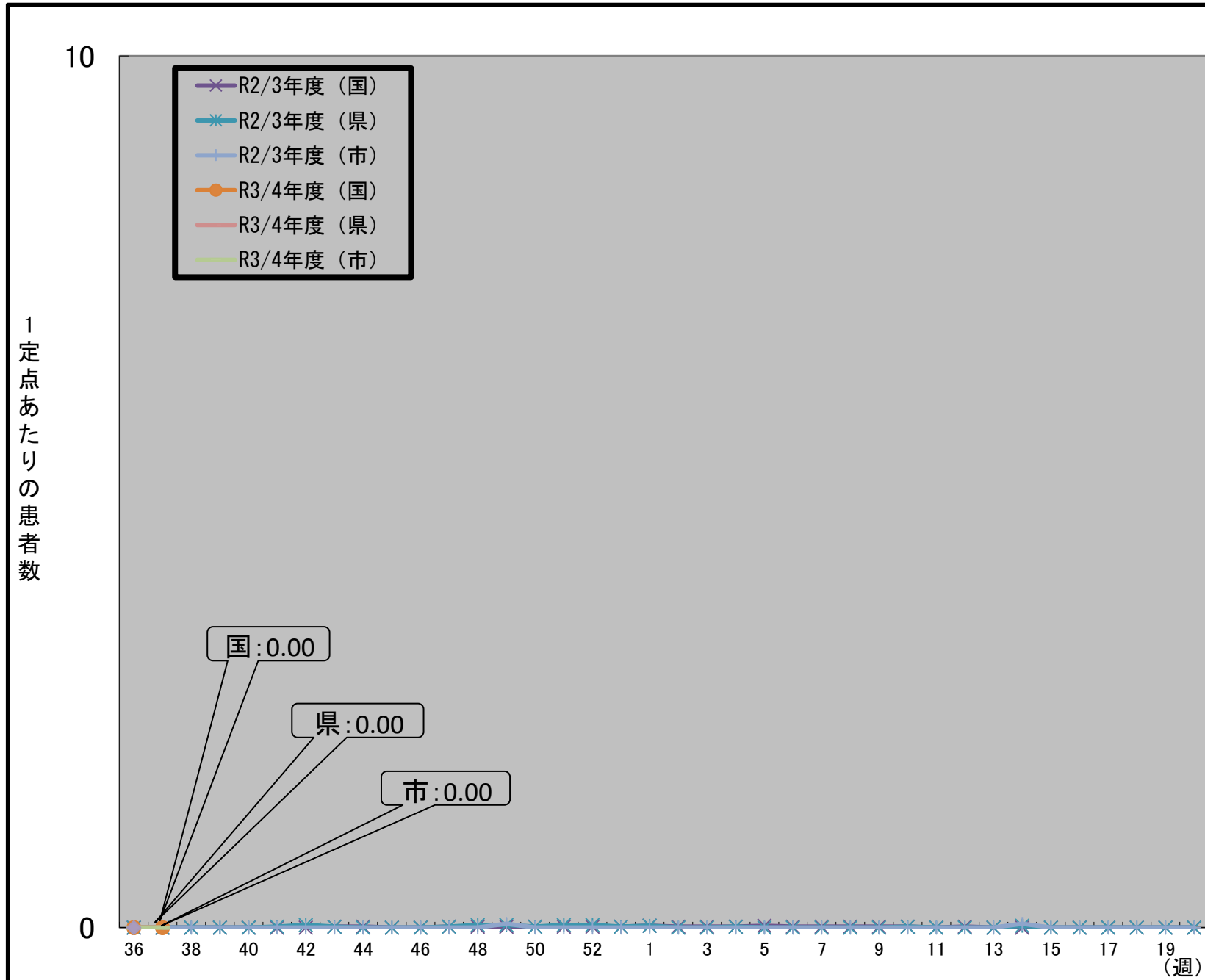
縦軸の値

⇒ 報告数 ÷ 報告義務がある医療機関数

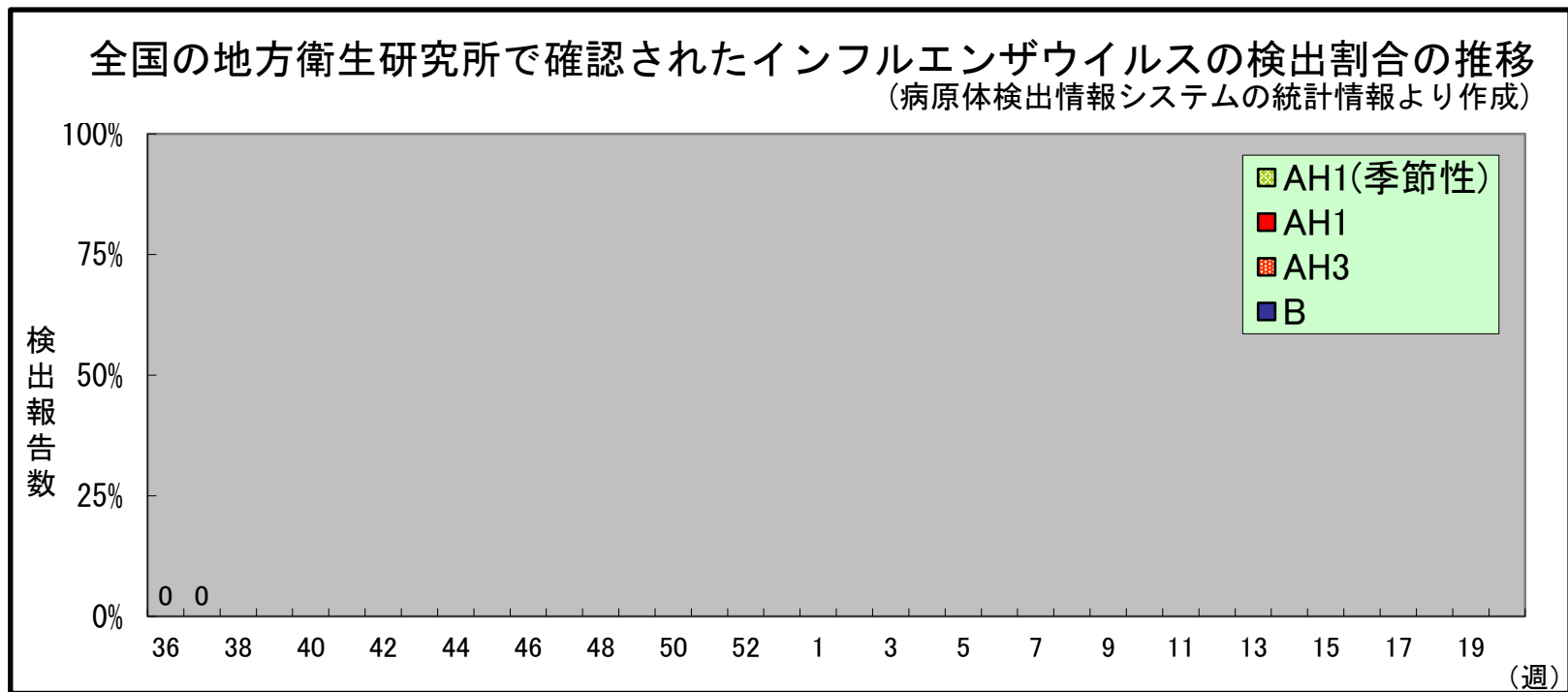
横軸の値

⇒ 報告を受けた週

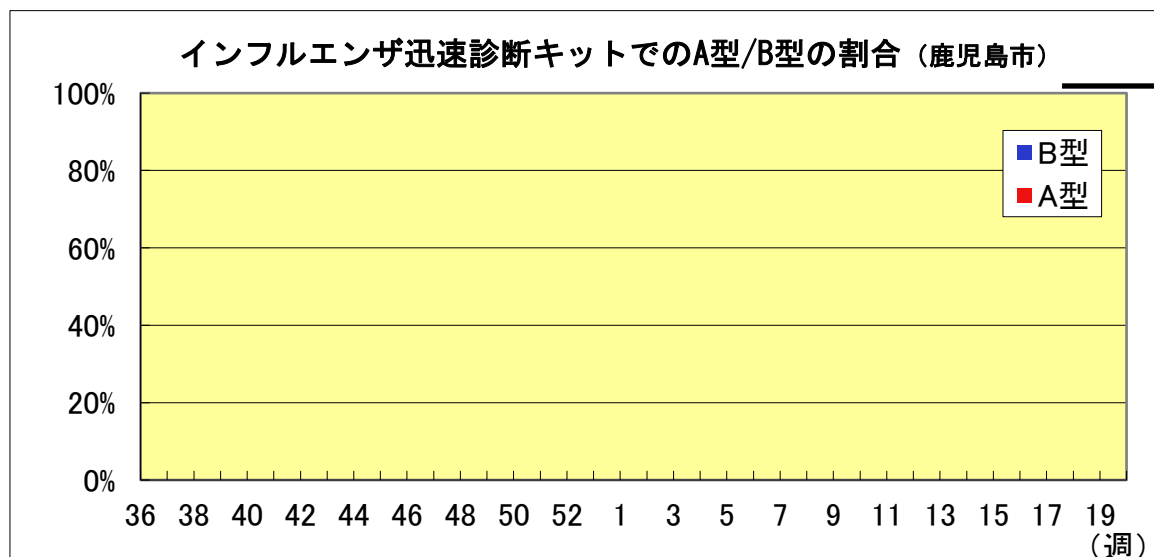
R2/R3/R4シーズンにおけるインフルエンザの発生状況(1定点あたりの報告数)



インフルエンザの発生状況(参考資料)



※感染症発生動向調査システムのインフルエンザ罹患数推計データ調整中のため、37週までが再計算されています。38週以降は変更の可能性があります。今後の週報でご確認ください



この図は、2021年9月の第36週以降、市内の定点医療機関から報告のあった「検査診断例(迅速診断キットで陽性の反応があった者)」におけるA型/B型の割合を示しています。

【本市:第 37 週】

迅速診断キットの検査結果

A型:	0 人
B型:	0 人